

## 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	県民ゴルフ場	指定管理者	株式会社 山形ゴルフ倶楽部
所在地	山形県最上郡舟形町長沢8067	県担当課	企業局総務企画課
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日	(電話番号)	( 023-630-2237 )
検証期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
<b>1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況</b>			
① 管理・運営業務の履行状況	コロナ禍の営業も3シーズンを終え、ようやく来場者が増加してきております。今年度来場者数は28,615人と前年度より1,704人の増加となりました。その要因として ①コロナ禍で大幅に減少していた秋田県の顧客が戻ったこと ②自粛傾向だったコンベが増えてきたこと 以上の2点があげられます。	評価	「評価の理由」 利用者ニーズを踏まえたサービスの改善・提供や、安全安心なプレー環境の整備等を通して利用者数の回復を図り、適切な管理運営に努めている。
② 管理・運営上の課題、問題点 (改善すべきこと)	①物価高騰の影響で電気料金やコース管理資材、レストランの材料費などすべてが値上がりし、また人件費もアップしておりますので厳しい経営状況になっております。 ②近隣ゴルフ場の全日食事付き企画は弊社にとって影響は大きく、またコロナ禍と重なり来場者は3シーズン低迷しています。 ③コースポンプをはじめとする設備機器は老朽化が進んでおり、また、大雨等により法面が崩れる被害も生じています。	評価	「課題等の原因分析」 ・新型コロナや物価高騰等により、経営環境は厳しさを増している。 ・営業開始後20年以上経過し、施設設備の老朽化が進んでいる。 ・大雨等が頻発・激甚化する中、場内でも被害が発生している。
課題、問題点への今後の対応	・今後とも、利用者ニーズを踏まえたサービスの改善・提供を行い、利用者と収入の確保を図りながら、適切な管理運営に努めていく。 ・老朽化が進む施設設備については、優先度の高いものから計画的に改修・更新等を行うとともに、大雨等により場内で被害が生じた際には、速やかに安全対策を講じたうえで、適切な復旧等を行っていく。		
<b>2 利用者からの要望等への対応</b>			
① 意見・要望等及びその対応状況	・レストランメニューに対する要望が最も多く、以前提供していたメニューの復刻を望むご意見や、料理の品数や量について等、様々なご意見が寄せられます。シーズン中季節に合わせ4回程度メニューが変わるため、次回に検討する旨をお伝えしています。 ・コースについては、ラフの長さやティーマークの位置、グリーンのディボット痕についてなどが主なご意見です。排水に関しては適時実施しており野芝への張替えも進んでいることからコース状況は向上しており手入れが良いとの評価も受けています。	評価	「評価の理由」 ・意見・要望等を踏まえ、レストランメニューの工夫や利用しやすいコース管理等、適切な対応に努めている。
意見・要望等への今後の対応	・意見・要望等が多いレストランメニューや、ティー位置設定・ラフ刈込等のコース管理をはじめ、今後とも利用者の声を十分に踏まえた管理運営を図っていく。		
<b>3 指定管理者制度活用の効果</b>			
① サービスの向上	・お客様には公平・平等に接し、特定の個人や団体等へのサービスや予約の優遇は行っていません。 ・多彩な企画を提供しております。人気の企画は食事付きの日でキャンセル待ちがでます。またレディースデーも女性に支持されております。ヤング優待やジュニア優待は長いスパンで実施し広く周知していただくことが必要と考え今後も続ける計画です。 ・企画以外でも、安心安全なプレーを提供するためにカートは全54台安全点検を実施しております。コース内の安全にも注意を払い、池には浮き輪を数か所に設置、またカート道路のカーブには擬木を立てロープを張り安全に配慮しております。	評価	「評価の理由」 ・ジュニアや女性を対象とした企画や、安全安心で利用しやすいコース管理等を通して利用促進を図り、県民の健康増進やゴルフ人口の底辺拡大、地域の振興等に寄与している。
② 経費の節減	・デマンドシステムを活用しタイミングよく電気を消すなど対応 ・ゴミの分別による再資源化と廃油リサイクルの徹底 ・セルフ体制やシフトの見直しによる残業削減 ・水道に関しては機材の老朽化に伴う更新費用が多額になっており負担金が増加しております。R5年度に節水器具などを使用して水道使用量の削減を図り負担金の軽減に努めたいと思います。	評価	「評価の理由」 環境面にも配慮しながら、経費の節減・管理運営の効率化に努めている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	・従業員は最上地域からの雇用者29名、その内高齢者14名 ・R4年度迄に5名を通常雇用者に移行しておりますが、今後も増やす方針です。 ・舟形町商工会商品券取り扱い ・若あゆ温泉券販売・地元の農産物を売店にて販売 ・コンベ賞品は舟形町の特産品や地元商店からも購入 ・舟形町土地改良区の早期作業参加(5名×年2回) ・ホールインワン3ヶ所に地元企業から賞品協賛	評価	「評価の理由」 地域の施設や関係者と連携した商品販売等の取組みや、地域活動への積極的な参加を通して、地域の振興・活性化に寄与している。
総合的な評価	・利用者の意見・要望等を踏まえながら、低廉で良質なサービスの提供・改善、安全安心で利用しやすいコース管理等に努めることにより、新型コロナで落ち込んだ利用者数の回復を図りながら、施設の適切な管理運営が図られている。		

## 【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。  
 B : 概ね適正に実施されている。  
 C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。  
 D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。